



絶倫

外国人の
極太チ○ポに

何度も

挿入

喘ぐ

6

ママ

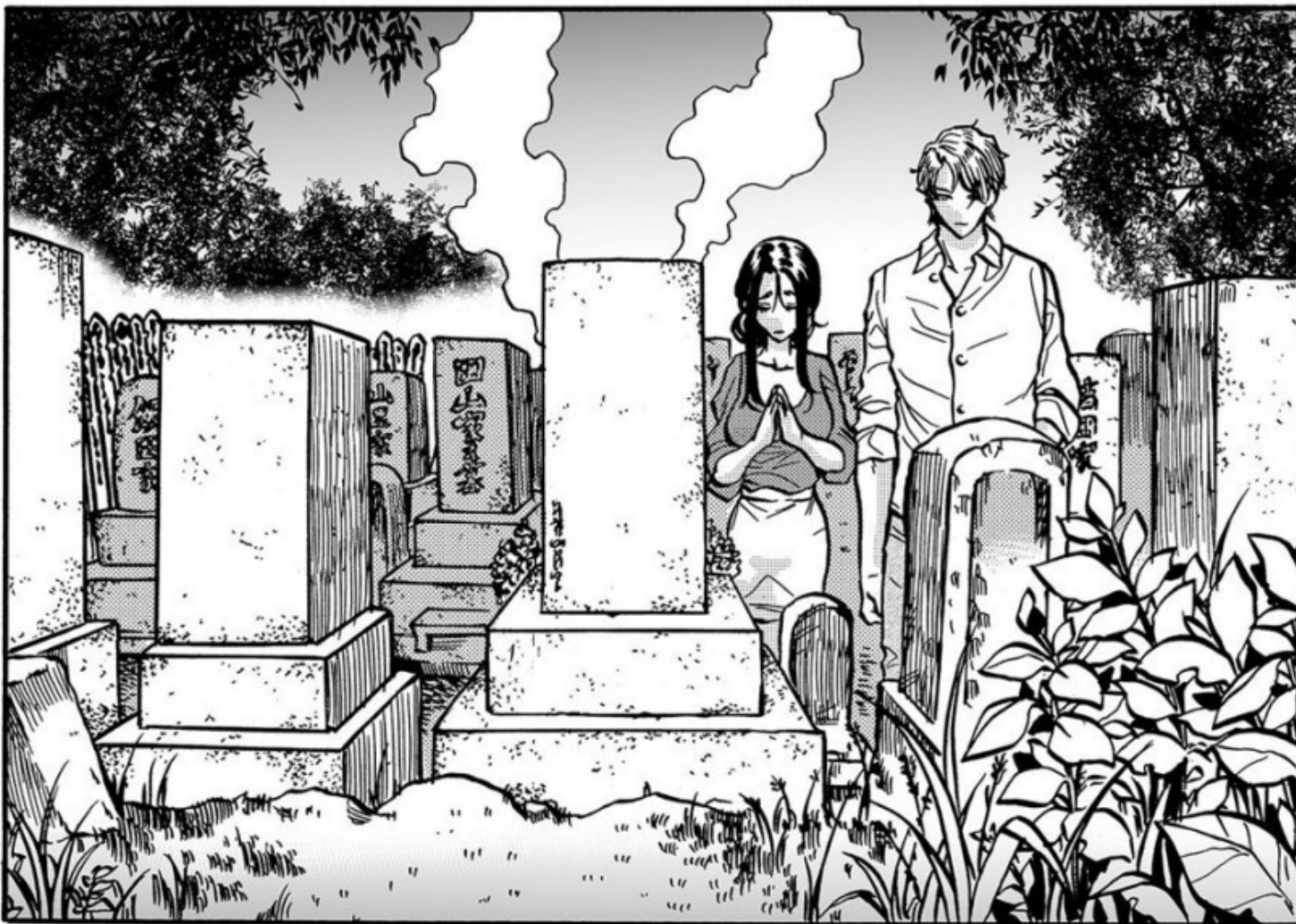
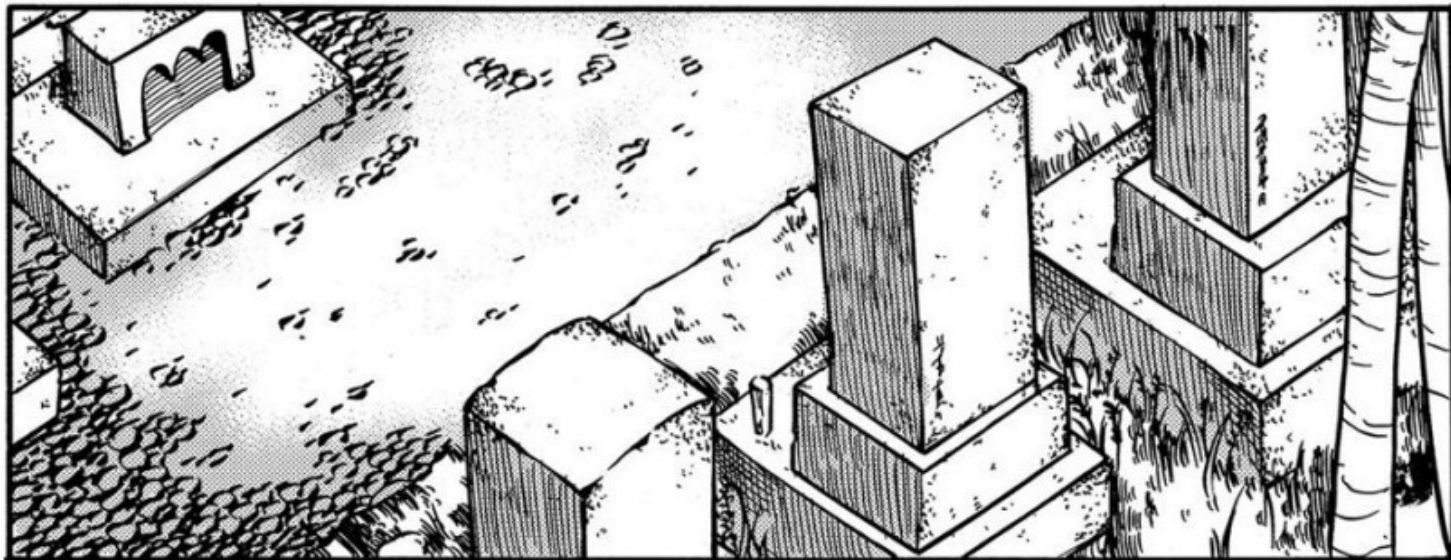
さん、

夜這い

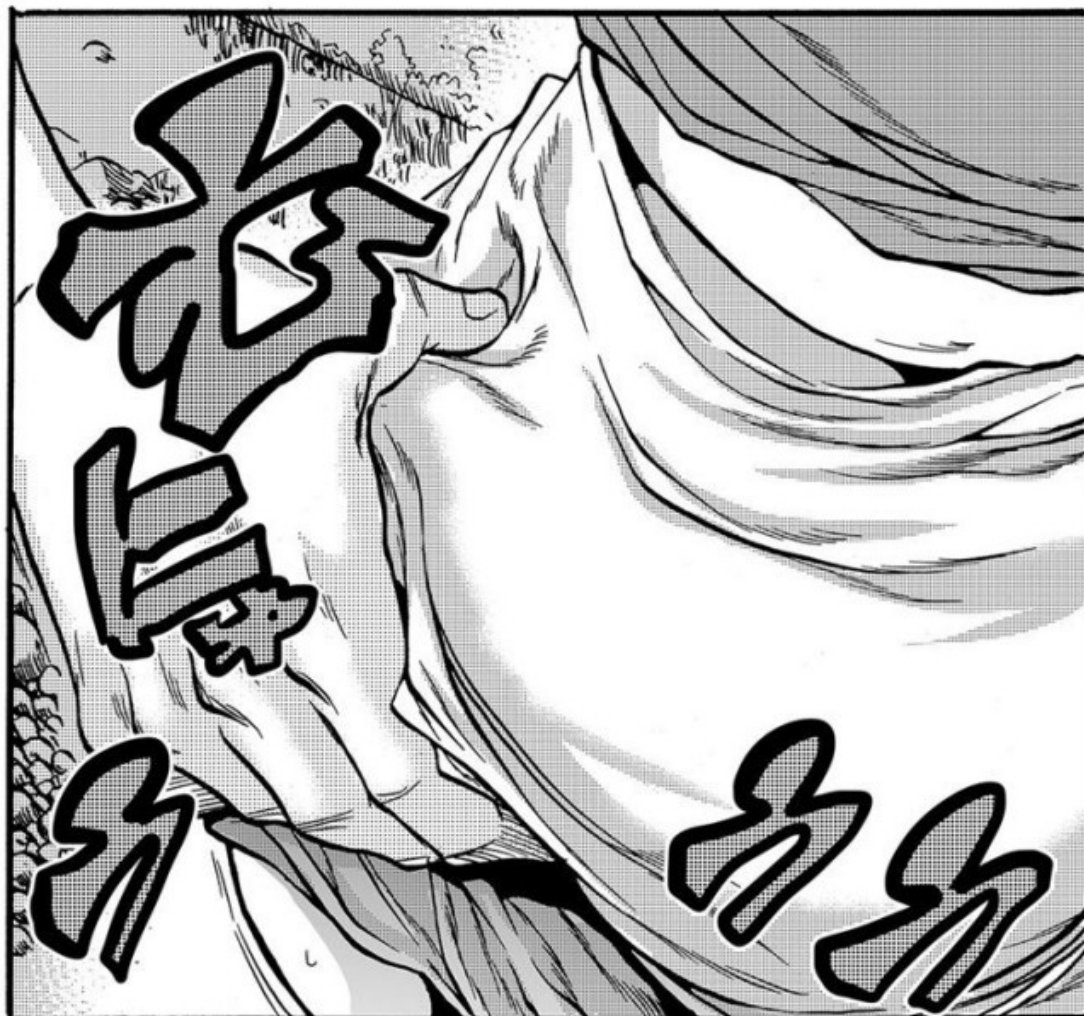
OK

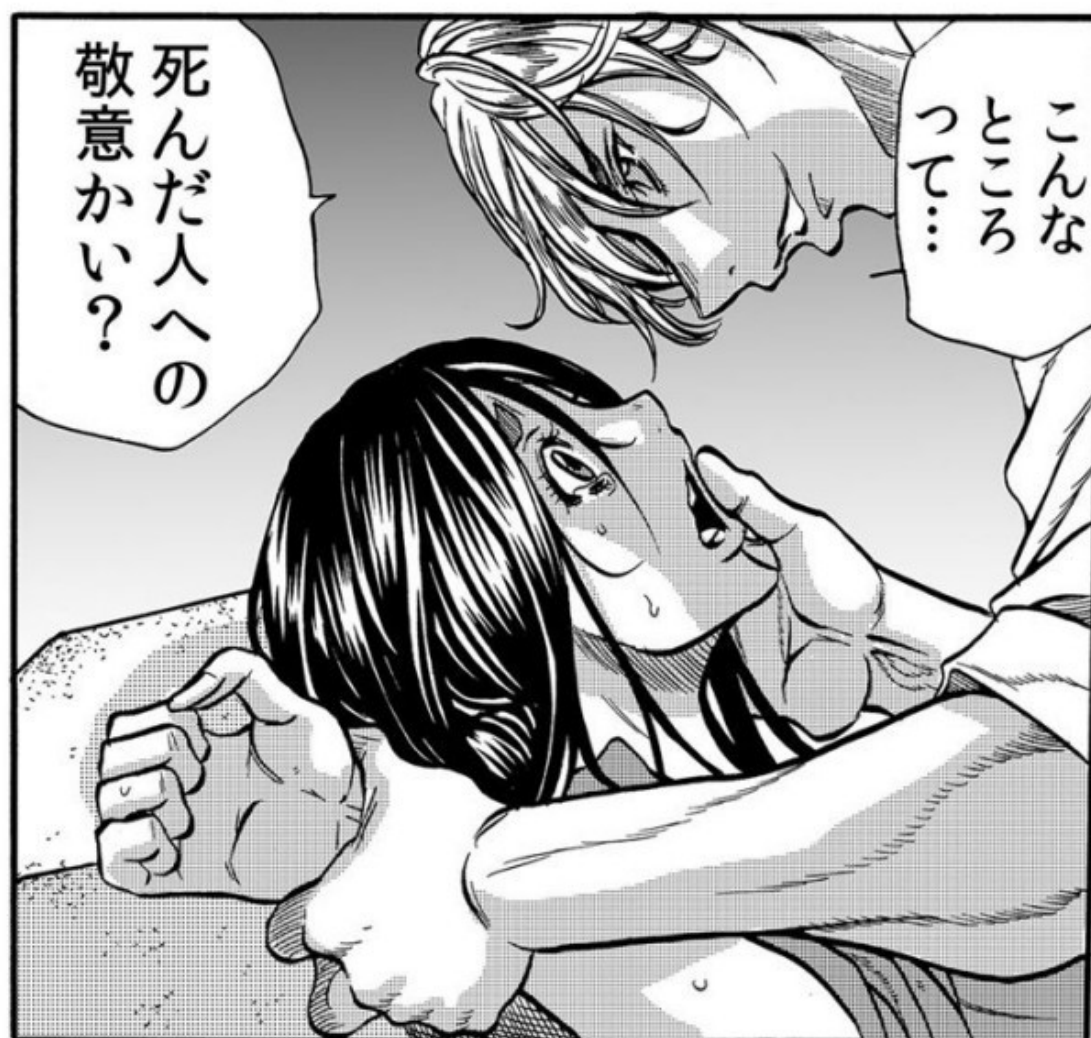
は
デスか？

断華ナオキ









ボクには
よく

わからないネ

わ…わかる
でしょ!!

亡くなった
人達が
眠る場所
なのよ!!

そ…
そんな場所
で…

ふ…ふ…
不謹慎…でしょ!?

そんな
ところする
つてのも

いいじゃない
ママさん

ちよ…っ

や…
やめ…



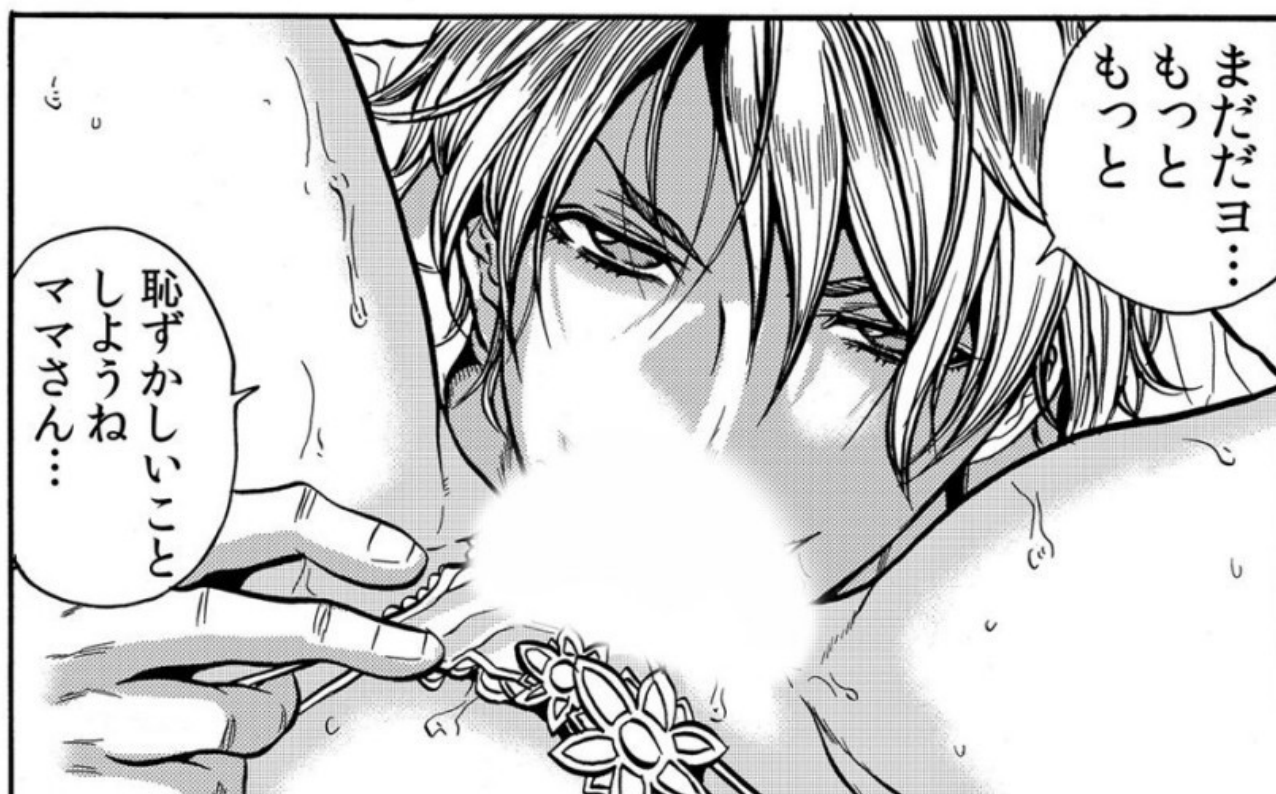


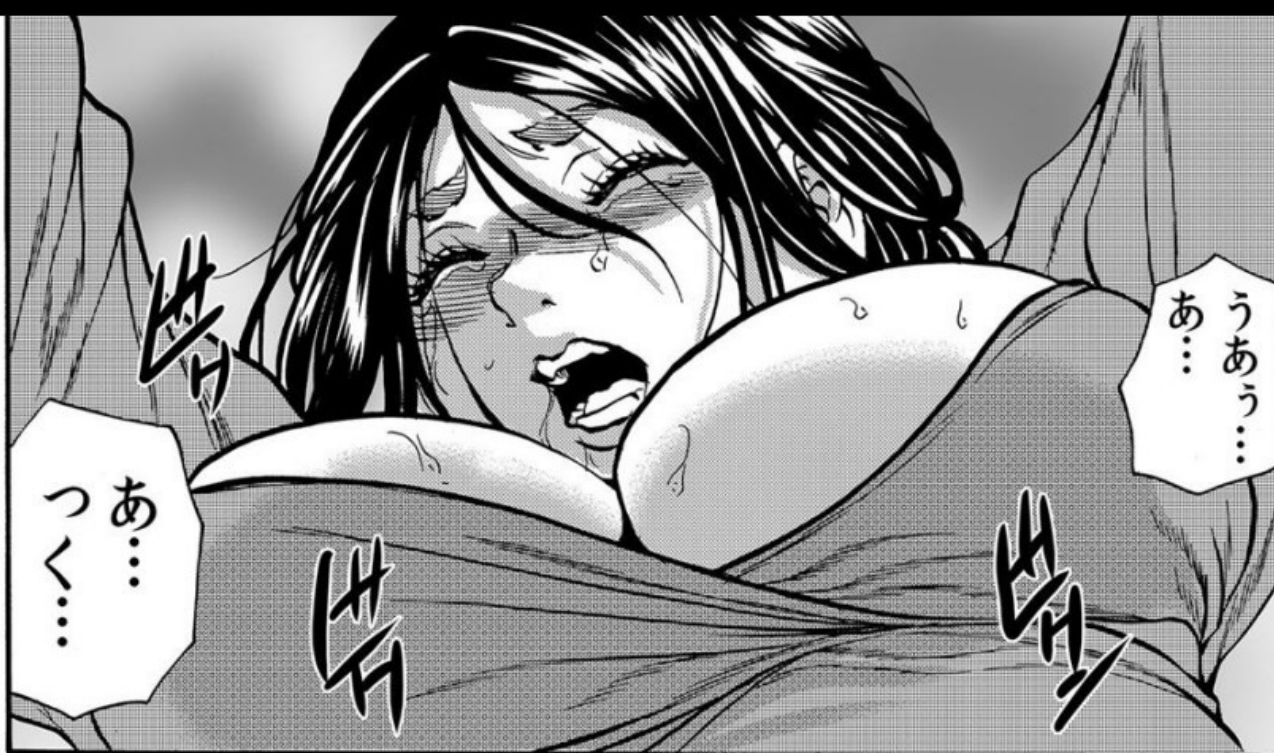




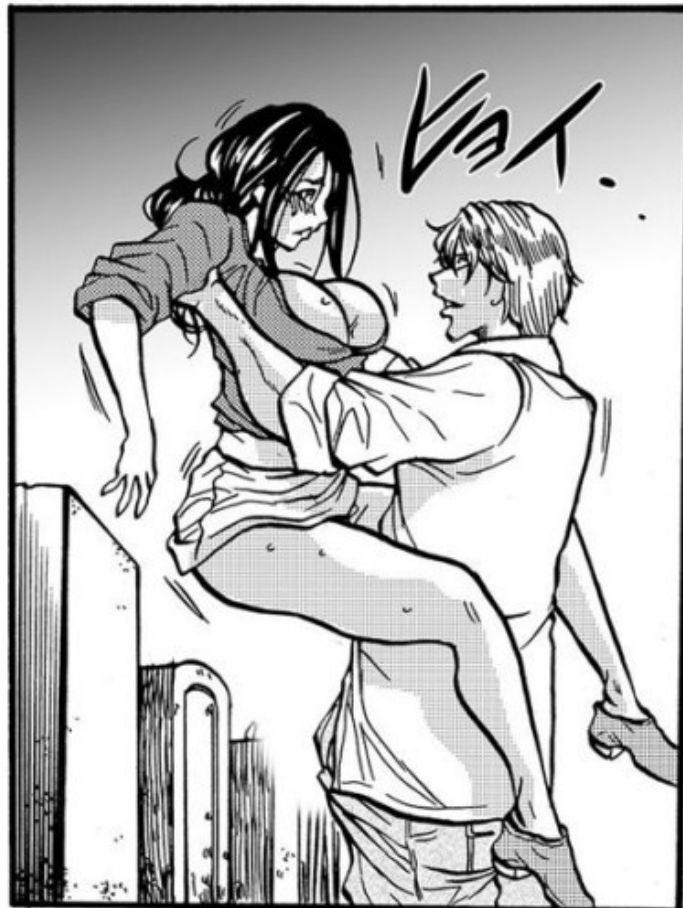




















死んだら
塵に還るだけ

何も残らない
“無”だよ



ボクが

無になる
前に



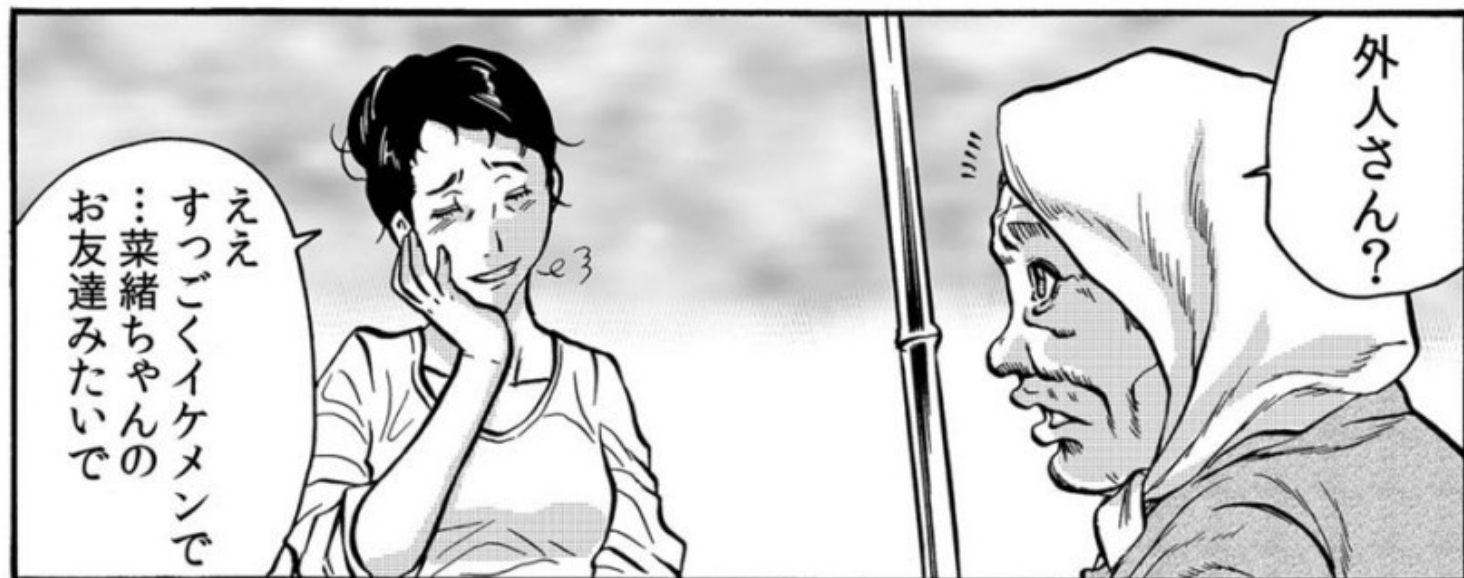
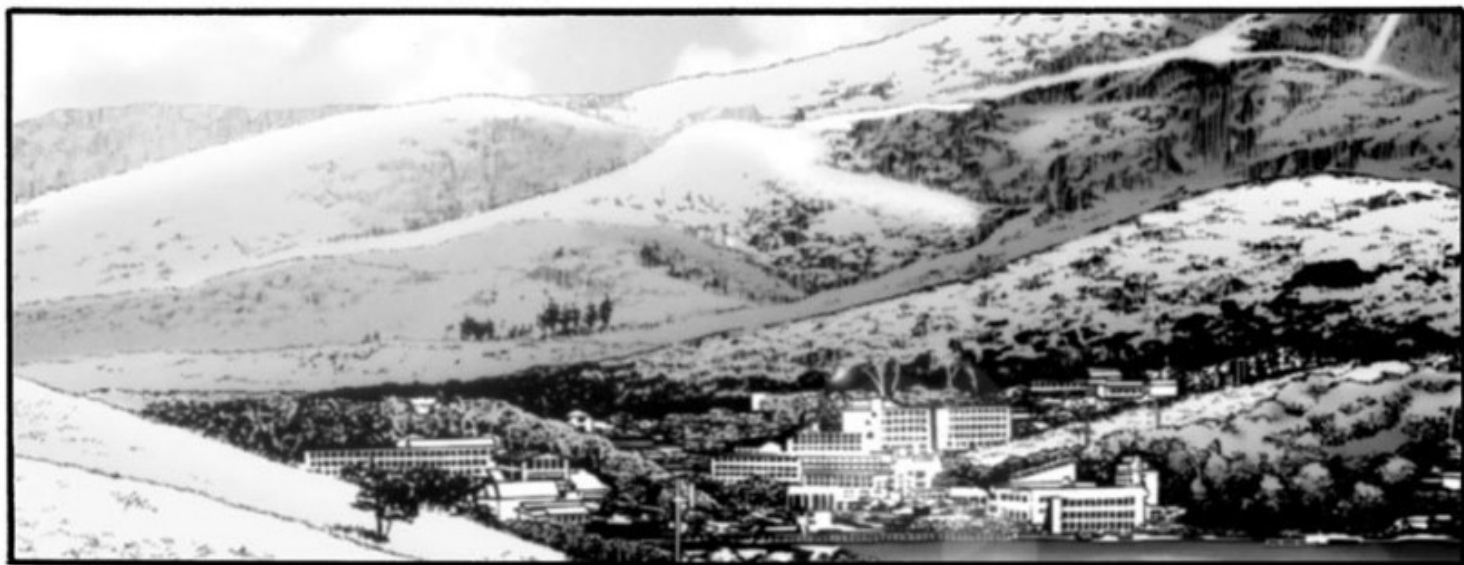
.....
?

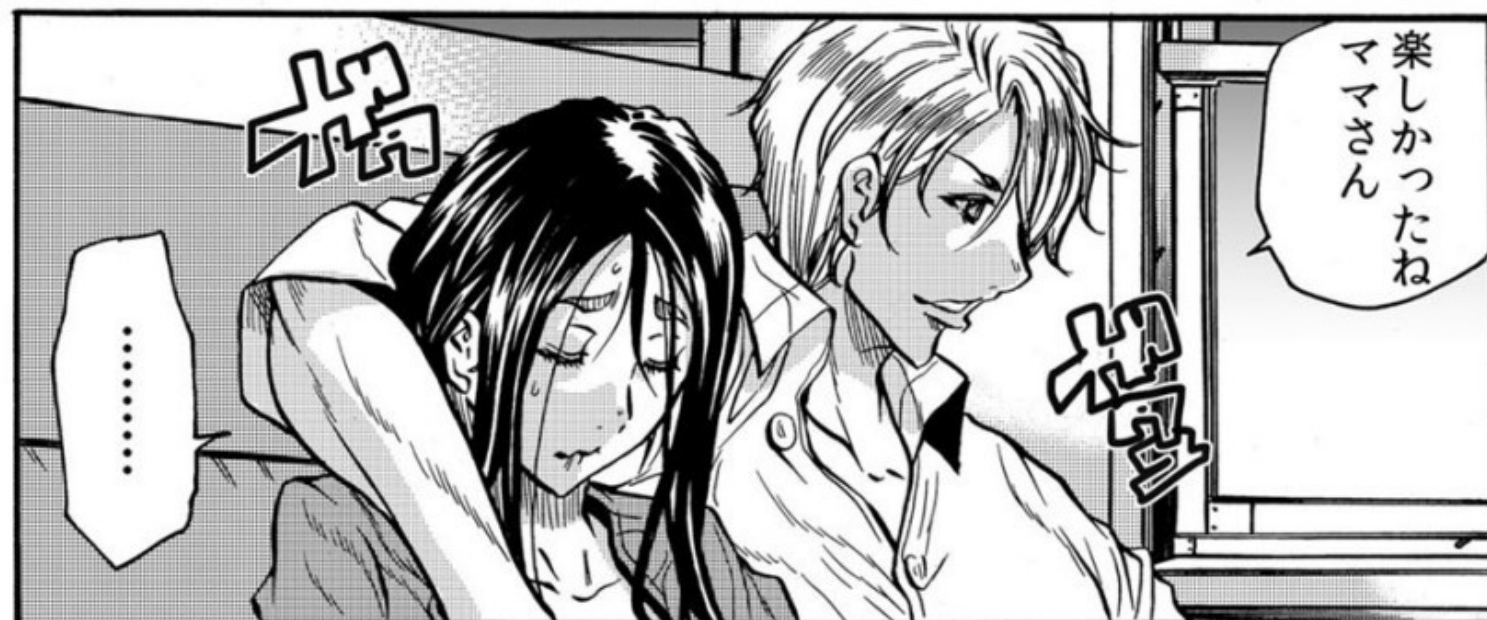


だから
生きてる
うちに

ママさんの
心と体に
ボクを
刻み込みたいヨ





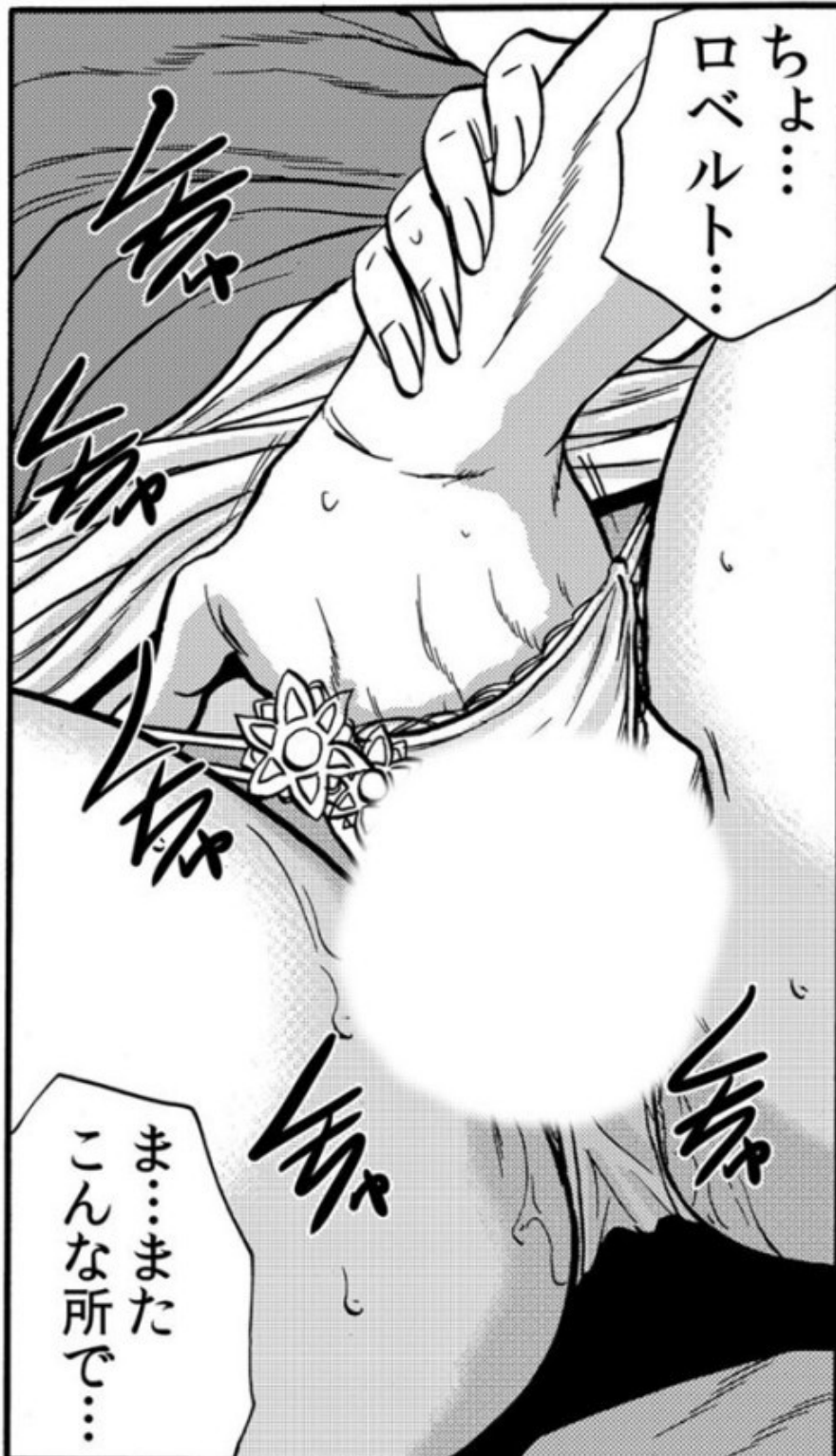




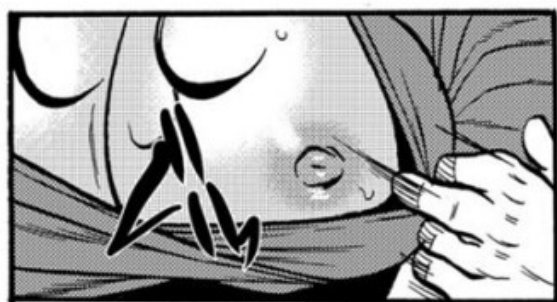
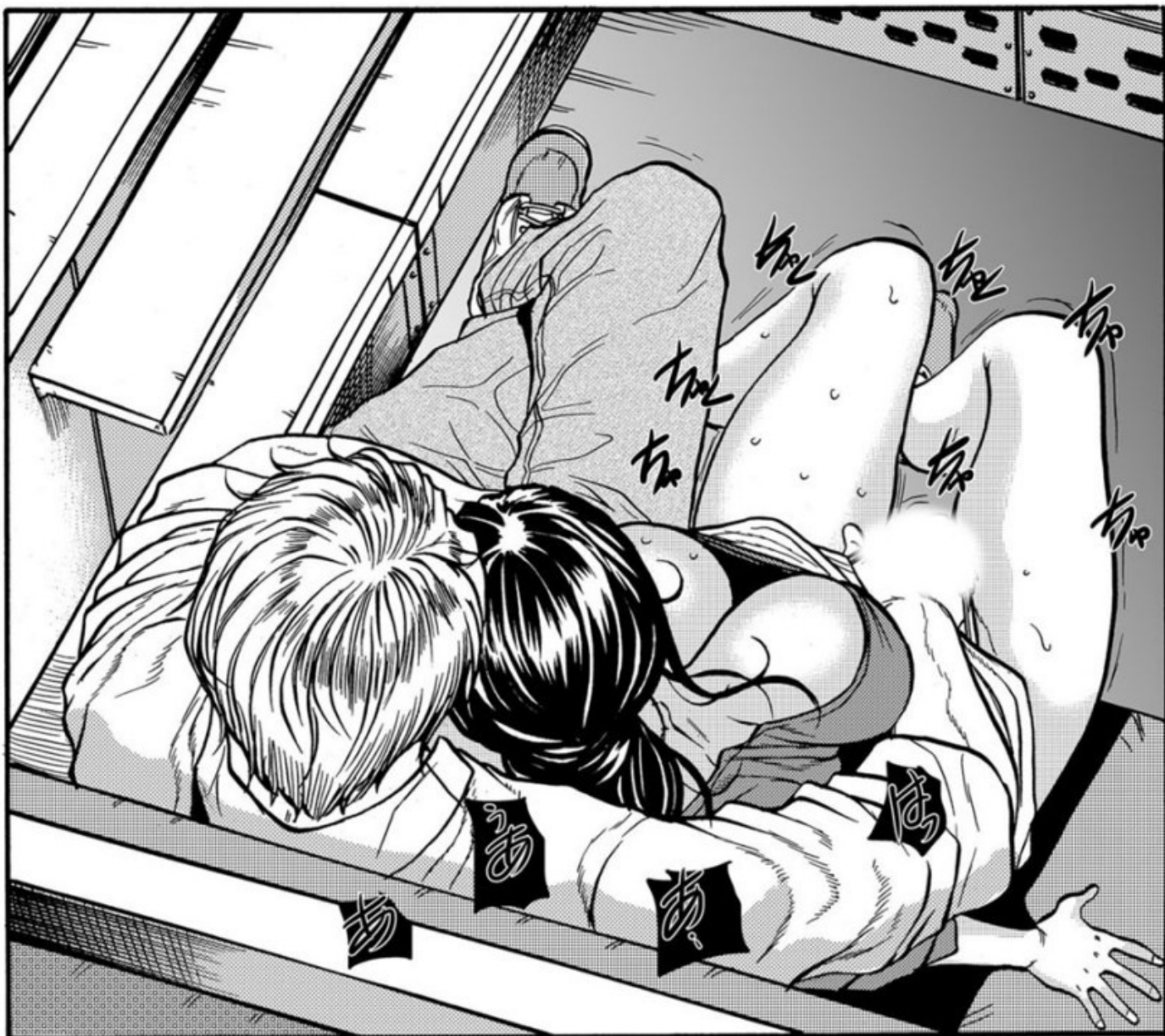




















い…
一日中…!?

そうだよ



菜緒と
パパさんが
帰ってくるのは
明日だから

今日は一日中
SEXできるヨ…



そ…そんな
一日中…
こんなこと…

壊れちゃう…
私…どうにか
なっちゃう…



どうにか
なっちゃう？
気持ち
よくて？

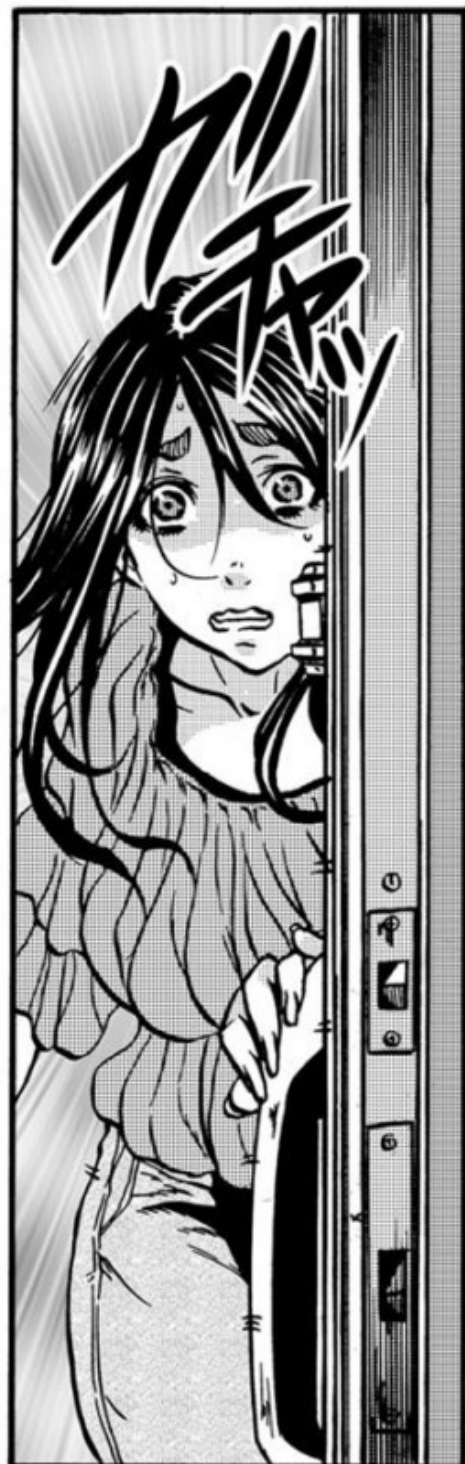
う…あ…あ
はあ…あ…

















というわけで
仕事と家が
決まるまで

しばらく
お世話に
なります



どうして
こっちで

仕事を
探すんですか？



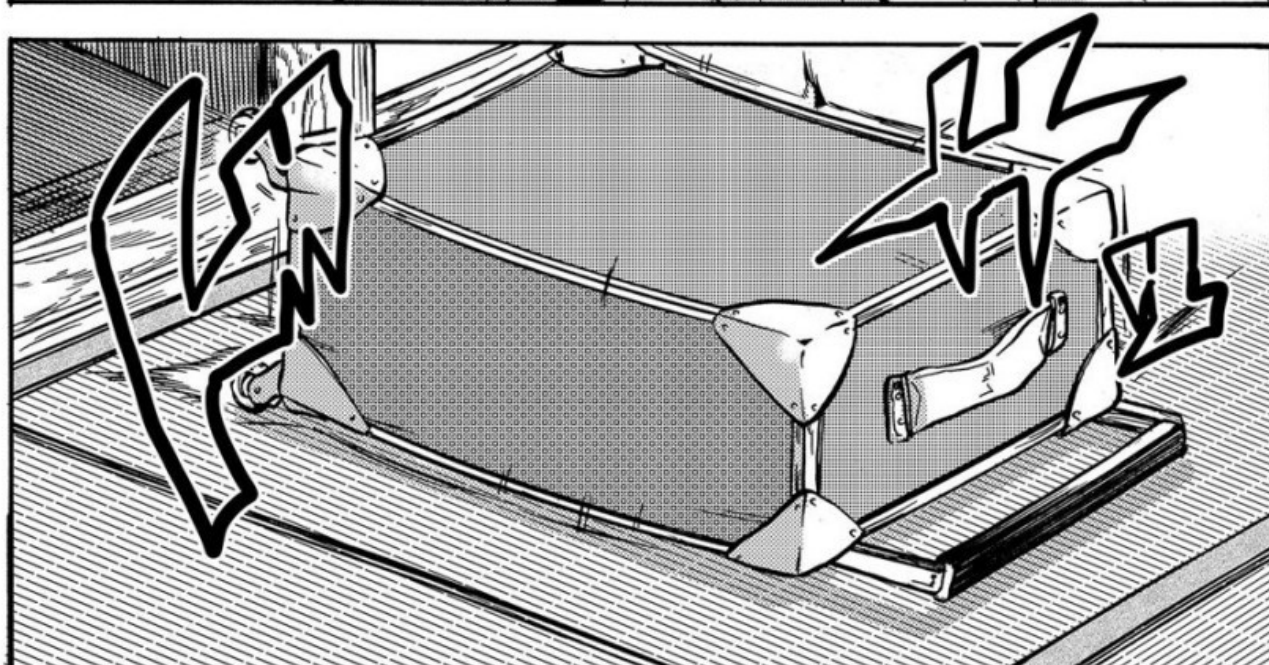
でもそんな
いきなり…
パパにも相談
しないと…

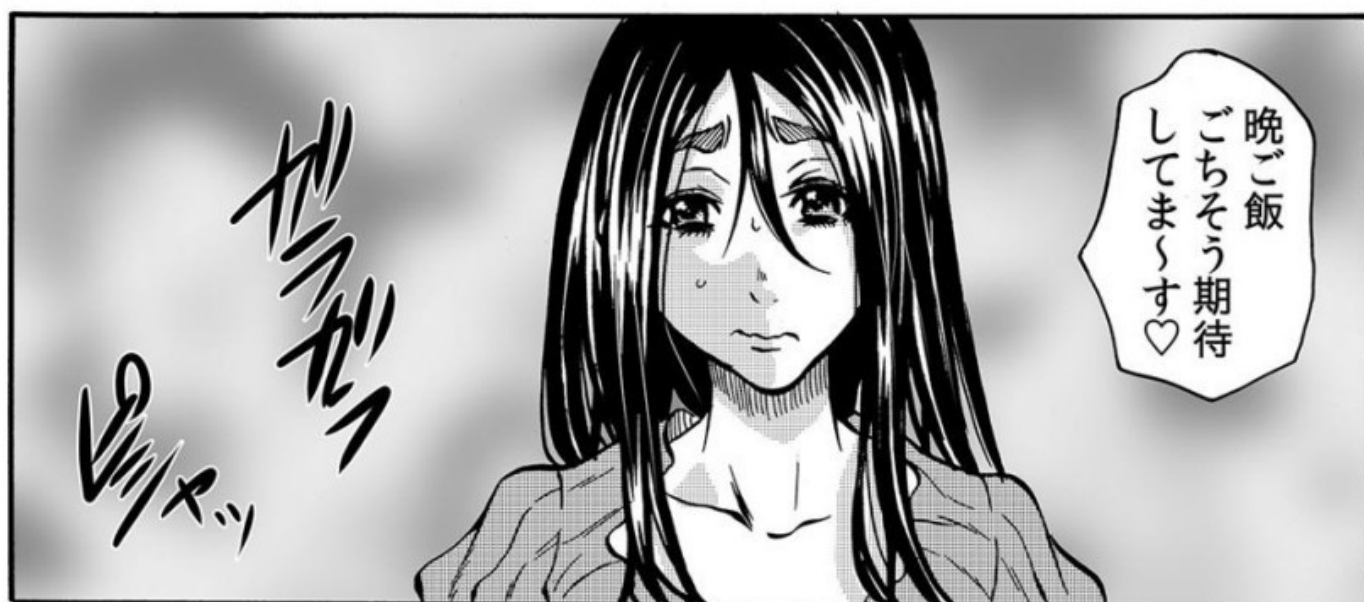
そこはかわいい
妹のために
お姉ちゃんが
うまく言つてよね!!

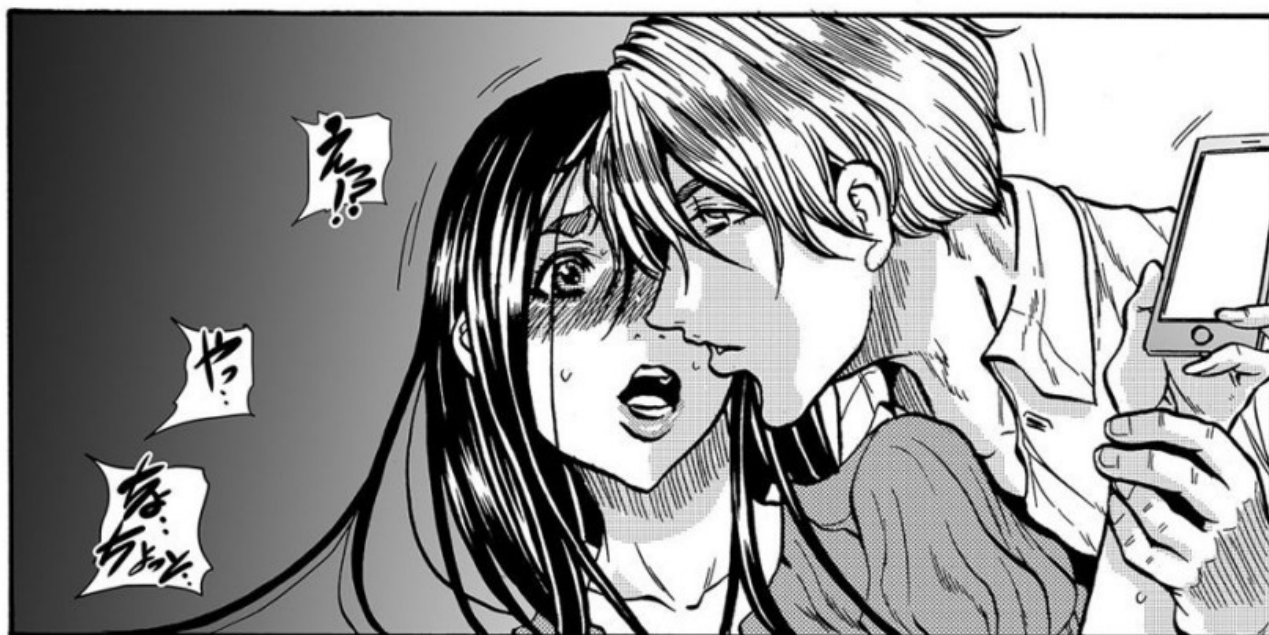


うん
そうだね

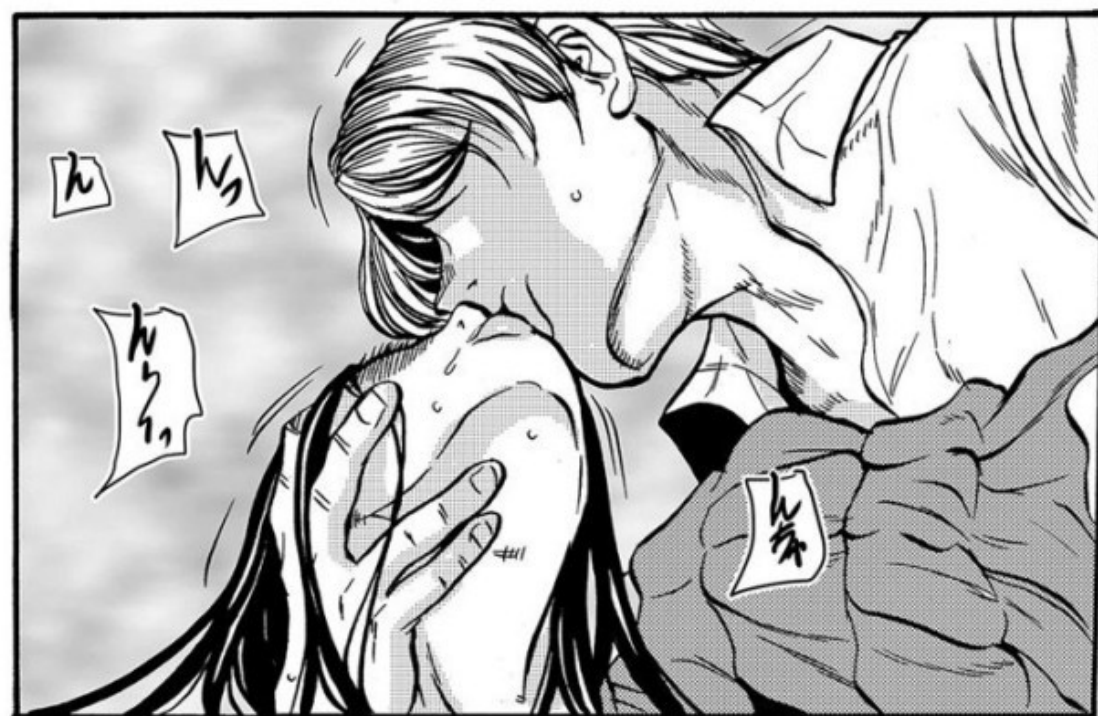
田舎暮らしに
飽き飽き
だったし



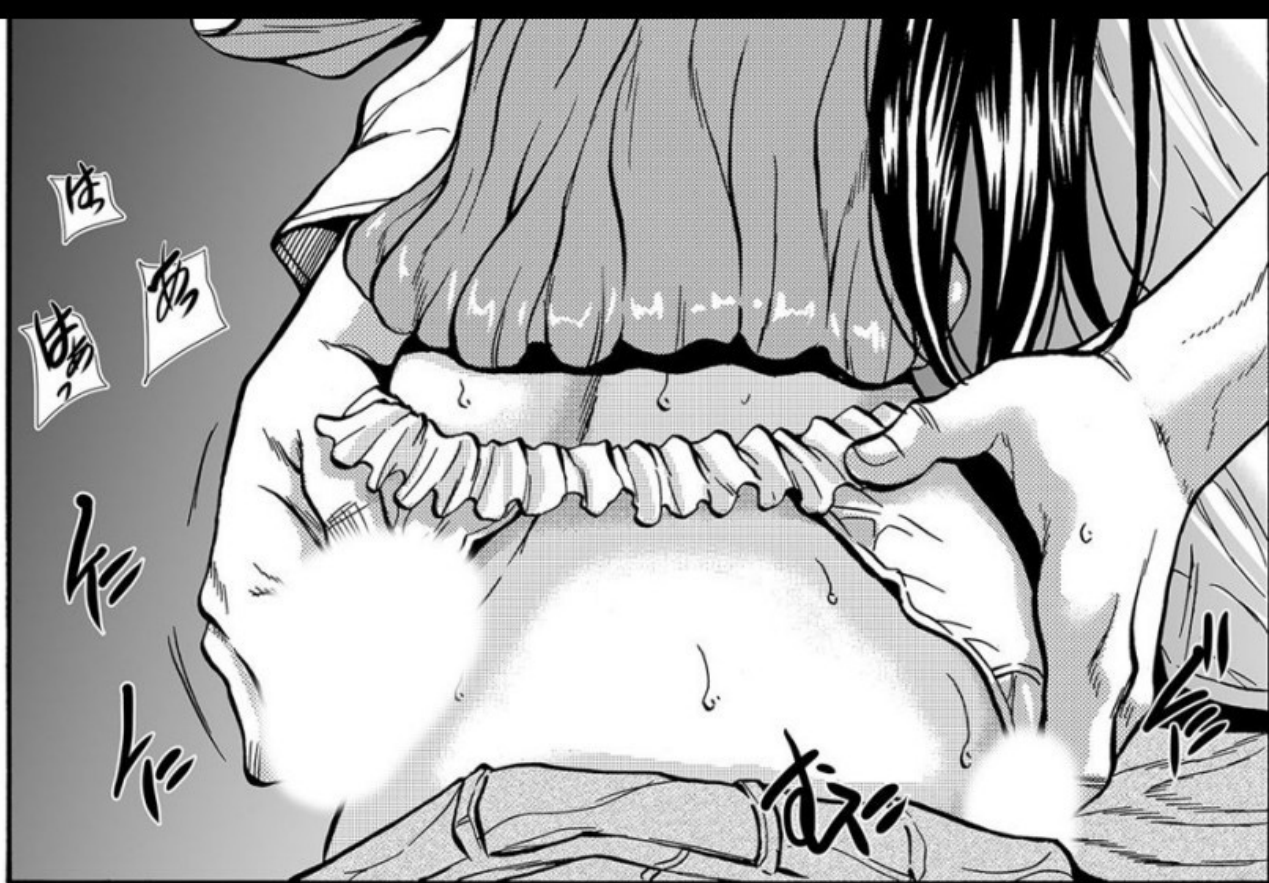




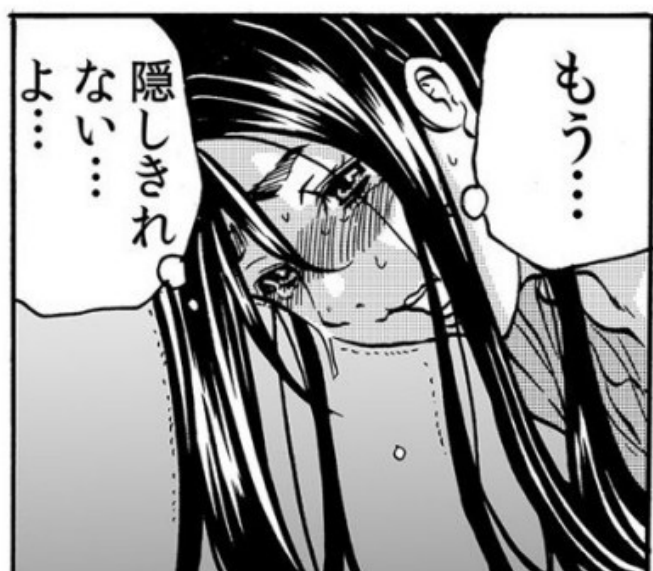














で…でも
今は…

菜々子
がいるし…



なんとか
追い出してよ
ママさん

明日から
SEXしにくく
なるよ?



も…もし
起きてたら…

た…
大変な
ことに…



嫌
でしょ?

そ…それは
べつに…



ボクはネ
耐えられない
んだヨ

あ
う













